

プロフィール	<p>日本赤十字豊田看護大学特命教授・キャリア支援室長。</p> <p>赤十字病院における看護師としての実践に加え、国際看護の知識と経験を積み重ね、アフガニスタン紛争をはじめとする国内外の紛争地・災害の現場で救援活動に従事してきた。その功績により、第46回フローレンス・ナイチンゲール記章を受賞。</p> <p>現在は、看護師養成およびキャリア支援に携わるとともに、国際救援活動に従事する要員や看護管理者の育成にも力を注いでいる。さらに、能登半島地震の被災者支援にも参加し、不定期ではあるものの、現地での支援活動にも参加している。</p>
授業主旨	<p>世界には、紛争や災害などの人道危機の中で、日常生活さえ脅かされながら暮らしている人々がいます。私は赤十字国際委員会(ICRC)の要請を受け、これまで数々の紛争地域・国に医療従事者として派遣され、傷つき失われていく命、そしてその中でも力強く生きようとする命に向き合ってきました。最前線の現場で、自らの命をその場に置き活動が続けてきた経験の中で、人道危機下で生きる人々の生活、そしてその人々を支える現地スタッフや外国人スタッフの尽力を目の当たりにしてきました。</p> <p>本授業では、現場に身を置いてきた者としての責任から、人道危機下にある人々の現状と課題を共有します。人間の尊厳とは何か、人道支援とは何のためにあるのかについて、一人の人として、そしてこれからの未来を担うみなさんとともに考えます。</p>
実績 ※2026 年度 から講師	